共想し、共創する。

未来のより良い医療社会の実現に向けて、わたしたちメディエイドは、
医療・ヘルスケア業界の様々な立場の方と、手を取り合い共に想い、共に創っていく。
「共想・共創」という理念を掲げ、様々な課題に解決に取り組んでいます。

01 共想共創の源

わたしたちメディエイドの「共想・共創」の源泉は、
創業以来、企業活動を通して培ってきたノウハウや
アイデアといったわたしたちならではの“種子”です。

企業や団体、場合によっては医療・ヘルスケア領域全体の
取り組みや課題解決のために共想し、
そして工夫しながら創出していく。

「人や行動をデザインする」という
考え方を当社の強みの1つと位置付けています。

メディエイドの種子

医療・ヘルスケア領域の
ちょっとためになるお話
✕で配信中!!

共創先との結合

02 わたしたちの持つ種子

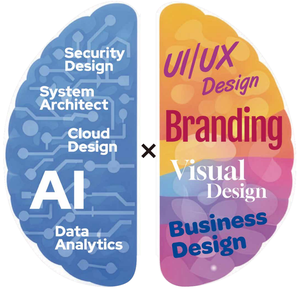
創業以来培ってきた、医療・ヘルスケア業界ならではの
ノウハウやアイデアを活用し、業界の様々な課題にフォーカスし、
解決のための糸口を探していく。

それらのノウハウやアイデアといったメディエイドの種子の
最大限の活用によってこれまでにない新たな価値を提供していきます。

03 未来の医療社会へ

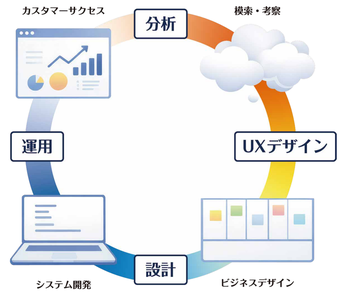
医療・ヘルスケア業界の未来を明るくする。
生活者・患者さんにとってより良い社会を築く。
そうしたミッションと共に、わたしたちが創る価値が、広く浸透し、
誰にとっても有益であるような今と未来を見つめています。

医療社会への浸透



あらゆる可能性を共想する

想像やひらめきといったアートやクリエイティブを思考するいわば右脳の働きと、システム設計、データ設計といったロジカルに設計し構築していく左脳の働きをかけ合わせ、人や行動をデザインすることでさまざまな課題に一緒に向き合っていきます。



創って終わりにしない共創のサイクル

わたしたちは安定した共想・共創から開発・運用までのサイクルを回転させていくことを大切にしています。要件が実運用に乗せられるよう、そしてその後の社会変化や環境変化に合わせて調整が可能なよう、万全の体制を整えています。